

領域運営委員報告

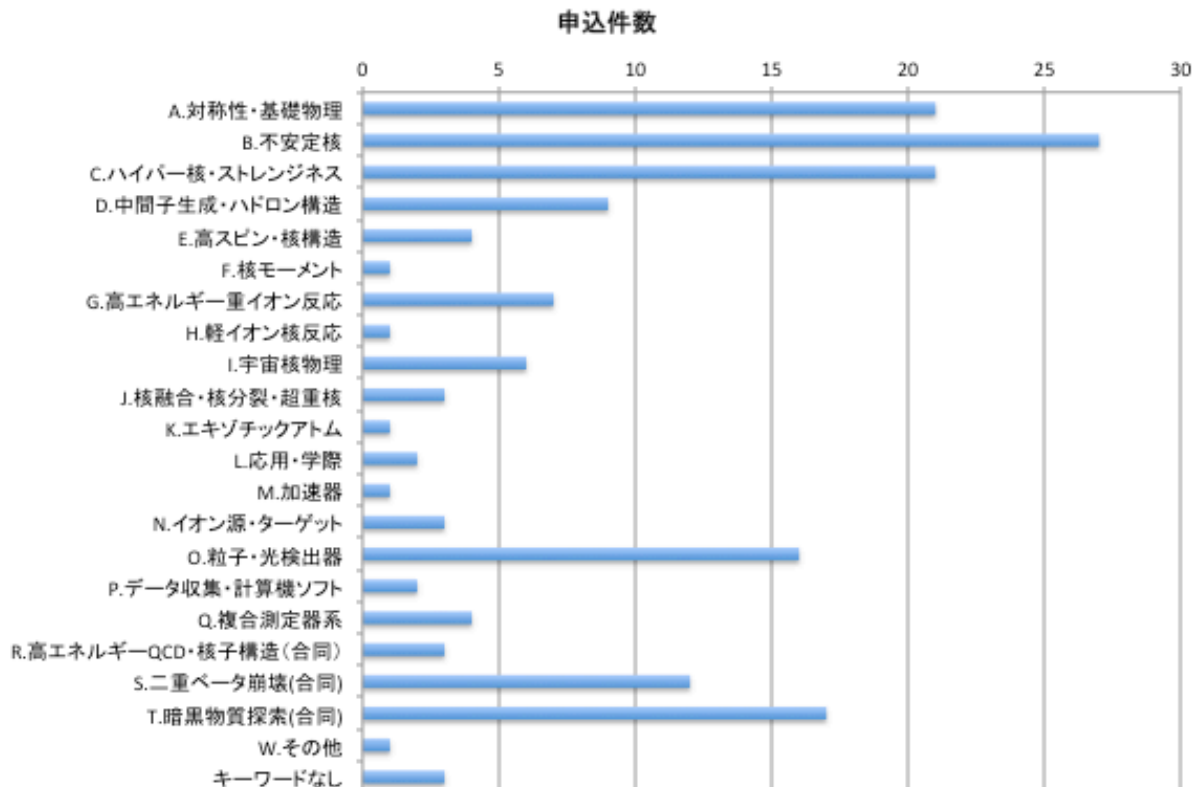
2017年秋季大会（宇都宮大学）プログラム概要

実験核物理領域運営委員：伊藤正俊（東北大CYRIC）、谷田聖（JAEA）

● 実験核物理領域一般申込

一般講演申込数は165件でした。キーワード毎の累計件数は下図の通りです。皆様の積極的な申込みに感謝いたします。次回以降も以下の点にご注意ください。

- ✓ キーワードは**必ず**指定してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。
- ✓ 講演タイトルは正確に記入してください（ギリシャ文字、上付き/下付きなど）。記入された通りにプログラムなどで表示されます。
- ✓ 連続講演を希望される場合は、ウェブ講演申込で指定するか、連続講演申込書を提出して下さい。タイトルに連番が付随している場合でも必要です。
- ✓ 合同セッションを希望される場合は、合同先の領域名を指定してください。



- シンポジウム（下線は主領域）
 - ✓ 「日本の核物理の将来」実験核、理論核（9 講演）
 - ✓ 「Clustering as a window on the hierarchical structure of quantum systems」実験核、理論核、素粒子実験、素論、領域1（7 講演）
 - ✓ 「地下実験による宇宙・素粒子・原子核研究」宇宙物理、素粒子実験、理論核、実験核、素論（8 講演）

- チュートリアル講演
 - ✓ 須田利美（東北大 ELPH）「陽子電荷半径パズル解明にむけて」

- 企画講演
 - ✓ 原子核談話会新人賞受賞講演（実験核物理）
 - ◆ 野呂哲夫（九大理）「原子核談話会新人賞の選考結果について」
 - ◆ 田中良樹（ドイツ重イオン研）「 $^{12}\text{C}(p, d)$ 反応の分光による η' 中間子原子核の探索」
 - ◆ 永尾翔（東北大院理）「電磁生成したハイパー核の崩壊 π 中間子分光」
 - ◆ 山本剛史（KEK）「 $^4_{\Lambda}\text{He}$ 核の γ 線分光による ΛN 相互作用の荷電対称の破れの研究」

- 合同セッション
 - ✓ 不安定核 : 実験核・理論核
 - ✓ ハイパー核・ストレンジネス : 実験核・理論核
 - ✓ 高エネルギー重イオン反応 : 実験核・理論核
 - ✓ 測定器(合同) : 実験核・素粒子実験
 - ✓ 高エネルギーQCD・核子構造 : 実験核・素粒子実験
 - ✓ 暗黒物質探索 : 実験核・理論核・素粒子実験・素粒子論・宇宙物理
 - ✓ 二重ベータ崩壊 : 実験核・理論核・素粒子実験・素粒子論・宇宙物理

■ 物理学会参加登録方法の変更

前大会から一般講演の申し込みは各会員の「マイページ」からのみとなりました。従来可能だった「入会申し込み中」の状態での講演申し込みはできなくなり、紹介者2名の手続き及び入会申込金の決済完了後にのみ申込可能となりました。次大会以降も、まだ本会会員ではない方が登壇される場合はできるだけ早く入会手続きをするようお勧めください。

■ シンポジウム等各種企画講演の申し込み方法の変更

シンポジウム・企画講演等の申し込みは、前大会から最初のwebページへの入力だけは申請者本人におこなって頂くことにしました。次大会以降も引き続きご協力の程よろしくお願い致します。